

南信州広域連合第6回広域連合会議 結果報告

日時：平成27年9月11日(金)14:27～14:48

場所：飯田広域消防本部 3階大会議室

1 開 会…14:27

【出席者】13市町村長・大鹿副村長・佐藤副管理者

〔下伊那地方事務所〕有賀所長・今井地域政策課長・細野地域政策課長補佐兼企画振興係長

〔飯田保健福祉事務所〕寺井所長

〔飯田建設事務所〕水間所長

〔町村会〕牛久保事務局長

〔飯田広域消防〕桂消防長・関島消防次長兼総務課長

〔飯田環境センター〕田見事務局長・北原事務局長補佐兼新焼却施設整備担当専門主査

【事務局】渡邊事務局長・塚平事務局次長・北原事務局次長補佐兼庶務係長・秦野事務局次長補佐兼広域振興係長・下島介護保険係長・前沢庶務係主事

2 広域連合長挨拶

本日午前中に行われた化学消防ポンプ自動車の受納式に皆様ご出席賜り、改めて御礼申し上げます。なお、このあと県議との意見交換会も控えているので引き続きお願い申し上げます。

3 協議・報告事項

(1) 長野県南部国道連絡会について（提言活動及び意見交換会）

…資料1による説明（秦野事務局次長補佐兼広域振興係長）

例年実施している当連絡会の提言活動及び意見交換会について。今年は10月7日(水)に開催予定。提言活動については14時頃から活動する計画で、現在調整中。今回引き続いて行われる意見交換会において、意見発表していただく代表をお決めいただきたい。昨年度の意見交換会は悪天候のため中止となった。昨年度意見発表予定者となっていた高森町長（建設・産業・経済部会長）にお願いしたい。

続いて中部国道協議会について。11月18日(水)に中部国道協議会の総会及び提言活動が行われる。資料1－4参照。総会については全国町村長大会終了後に開催予定。ただしスタートから総会に参加していただきたい高森町長（建設・産業・経済部会長）及び秦阜村長（土木振興会長）については、全国町村長大会を途中退席していただいて総会に出席していただきたい。また引き続き行われる勉強会については、全国町村長大会終了後に都道府県会館に移動していただき、皆様方の出席をお願いしたい。現在出席報告を皆様宛に依頼しており、喬木村長及び天龍村長が定期総会に出席し、喬木村長が勉強会に出席する報告を受けている。

【質疑なし】

(2) 南信州いいむす21について

…資料2による説明（秦野事務局次長補佐兼広域振興係長）

南信州いいむす21登録事業所の更新について。審査の結果「適合」と認められた1件の登録をお認めいただきたい。区分は中級（更新）、飯田工業株式会社。

【質疑なし、承認】

(3) 南信地域広域道路ネットワーク計画について

…資料3による説明（渡邊事務局長）

これまでも何度かこの場でご協議いただいた、広域的な幹線道路網構想及び計画について。今まで(案)という形で整理してきたが、これで成案という形にさせていただくことを改めてお願いしたい。

資料2ページ目について、新たに「整備手法及び事業化のあり方等検討していく路線」をいくつか整理させていただいた。この部分については路線自体も白紙の状況で、これからどのように検討していくかという段階。また、県道と市町村道等との取扱いの問題等、まずそれぞれの自治体で方針を決めていただかなければならないという点があるため、この問題についてはもう少し時間をかけて更に検討していただき、部会等で詰めながら成案という形にしていきたい。

このあたりを中心に、部会で飯田建設事務所等との意見交換の機会を設けていきたい。この後の県議との懇談会の中でもお話をしていきたいので、資料内容を確認願いたい。

【質疑なし】

(4) 県議会議員との懇談会について

…資料5による説明（渡邊事務局長）

連合会議後に計画している県議との懇談について、3つの項目を用意した。

その中の資料5「大学入試センター試験会場に関する陳情書」を県議会の議長宛に出したいという項目について。これについては、先週下伊那高等学校長会長から「議長宛にも出したらどうか」というお話があり、正副連合長・担当部会長に相談させていただき、提出をしようということにさせていただいた。本日多くの町村長には初見ということで恐縮だが、ご了解を賜りたい。資料裏面の記書き以下について、県議会に対してということで「当地域に試験会場を新たに開設できるよう支援していただきたい」ということにした。

よって懇談事項については、①旧飯田工業高校後地利用について（飯田産業センターの移転拡充を中心とした知の拠点の話）②大学入試センター試験会場に関する陳情書について③幹線道路網の構想の3つとする。なお旧飯田工業高校の関係については、前回の連合会議で示した資料を基に副管理者から説明をさせていただき、意見交換していきたい。

【質疑なし】

(5) 後援依頼

…資料4による説明（北原事務局次長補佐兼庶務係長）

資料4-1について…「三遠南信ふるさと歌舞伎交流大鹿大会」（三遠南信ふるさと歌舞伎交流実行委員会）の後援依頼。11月15日(日)、大鹿小学校体育館にて開催。詳細については資料参照。後援内容は名義後援。

資料4-2について…「歯と口の健康を守る郡市民大会」（飯田下伊那歯科医師会・飯伊地区包括医療協議会）に対する協力について。10月24日(土)、飯田市鼎文化センターにて開催。後援内容はパンフレット等への名称掲載、都合のつく範囲での参加。こちらは昨年度も後援承諾されている。

資料4-3について…「第8回南信州獅子舞フェスティバル」（南信州獅子舞フェスティバル実行委員会）の後援依頼。依頼書には「共催」と記載してあるが、事務局に確認したところ今年度は「後援」とのこと。10月18日(日)、飯田市中心市街地にて開催。詳細については資料参照。

以上3件、ご協議願いたい。

【質疑なし、後援承諾】

4 長野県

●下伊那地方事務所

…資料（ナンバーなし）による説明（有賀所長）

「住民の支え合いによる防災力向上のための意見交換会」について。先月、全市町村に参加いただいて地方事務所で行ったもの。昨年11月に白馬で発生した地震において、死傷者が1名も出なかったということで全国的に報道された。その理由のひとつに「住民の支え合い」があったということで、

すべての関係者が集まり、飯田市及び高森町の事例を発表しながら、住民の支え合いの重要性について意見交換させていただいた。

お手元の自衛隊からの資料によると、万が一災害が発生した場合には自衛隊が派遣されるが、資料の中に「自治体への要望」とある。自衛隊側からすると、個々の市町村の状況が何も知らされていない状態で活動することはハイリスクであるとのこと。そのため、市町村と自衛隊がより一層連携を深めていく必要がある。

また、「市町村防災会議」・「市町村国民保護協議会」など、法律に基づいて自衛隊が任命を受け、市町村の情報等について連携を図る制度がある。長野県の状況は、防災会議については77市町村のうち自衛官任命数は8市町村、国民保護協議会については77市町村のうち自衛官任命数は13市町。飯田下伊那は任命なし。

万が一のために自衛隊の方で地形やハザードマップ等の状況を把握するためには検討が必要と思われる。今後市町村で検討される際にはこの資料を活用していただきたいと思う。

【質疑なし】

●飯田建設事務所…なし

●飯田保健福祉事務所…なし

5 今後の日程

- 9月19日（土）航空宇宙産業を先導役として地域産業の将来を考えるシンポジウム 13:30～
- 10月13日（火）広域連合会議（松川町）
- 10月18日（日）南信州フェア in 金山（名古屋市）
- 11月16日（月）広域連合会議

6 閉会…14:48